

事務事業名 市制施行50周年記念事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：1935

施策：	16	開かれた市政の推進	財務コード	--
基本事業：	99	施策の総合推進	担当部	企画政策部
基本事業の 成果指標			担当課	企画政策課
			担当係	企画政策担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和03年度 ~		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市民			50周年記念事業を（株）西日本新聞社に委託し、様々な特別記念事業、各課主催の冠事業を実施。 【スケジュール】 R3.11.30 契約 R3.12~ スケジュール、記念誌、記念動画、記念事業等の打ち合わせ R4.4.1 オープニングイベント R4.4~ 各種記念事業打ち合わせ及び事業実施 R4.11.6 記念式典 R5.2~3 市制施行50周年事業まとめ 【主な特別記念事業】 ・市民参加型創作劇 ・糸びす醤油の味噌づくり体験 ・物産販売会 ・健康セミナー 【主な冠事業】 ・筑紫野市民水泳大会 ・宝満川カヌー大会 ・オータムコンサート ・市民体育祭						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
市民一人ひとりが、市制50周年記念事業に関心を抱き、本事業を通じて筑紫野市との関係性を再認識し、過去、現在、未来に意識を向ける契機となること、また、市民が一体となって事業を盛り上げることを目指す。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標
特別記念事業の実施数		回							
5. コスト									
事業費		計	千円	4,295	11,374				
		国	千円	0	0				
		県	千円	0	0				
		地方債	千円	0	0				
		その他 一般	千円	4,295	11,374				
正職員人工数		人工		0.4	0.5				
正職員人件費		千円		3,168	3,864				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円		7,463	15,238				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		特別記念事業、冠事業ともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から規模縮小や中止をせざる得ないものがあつたが可能な範囲で事業を実施している。今後も新型コロナウイルス感染症や災害の影響を受ける可能性があるため、委託事業者と連携をとりながらあらゆる事態に対応出来るよう準備を行っていききたい。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	基礎的事務事業	業務推進課題	なし						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
新型コロナウイルス感染症や災害など不測の事態による影響が考えられること、また多方面との調整が必要な事業が多いことから、早め早めの準備を意識し事業の検討を行うこととしている。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
一人でも多くの市民に周年を周知すること、この街にある自然や存在する人々と生涯暮らしていくことを意識づける契機としてこの事業を実施するもの									